

平成24年10月4日 市民参画推進局

1 子育て日本一のまちについて

(北山議員)

子育て世帯が安心して住み続けたい街神戸といってもらうために、いろんな局、こども家庭局、教育委員会が頑張るだけではだめで、全局が頑張らなければならない。そういう意味から、市民参画推進局としては子育て日本一の街を目指すためにどのような役割を果たしていくのか伺いたい。

(大谷市民参画推進局長)

もともと神戸市全体では次世代育成支援対策を総合的かつ効果的に推進するため、「神戸市次世代育成支援対策推進行動計画（後期計画）」を策定しており、子どもの利益が最大限尊重されて、子どもが健やかに育まれるとともにすべての人が安心して、ゆとりを持って子どもを産み育てることができるよう、子育てを社会全体で支えるまちをめざすとしている。

市民参画推進局としては、「仕事と子育ての両立支援」や「子どもの安全安心と生活環境の整備」という点の役割を担い、事業を進めている。あわせて、全体としては、子育ての取り組みについての情報を発信していくという役割もあるのではないかと考える。

2 鬼サミットについて

(北山議員)

神戸で2月3日の祭りで鬼がよく出ることは知っているか。パソコンで調べると神社では生田神社、長田神社、湊川神社、海神社で鬼が出る。寺では、多聞寺、妙法寺、大山寺などが出る。

このことについて、鬼のサミットをやればいいと考えている。以前にも言った。市民参画推進局は文化創生都市の推進をしている局なので、やってほしい。神戸の鬼を一箇所に集め、こうべまつりの夜の部で行うなどはどうか。

もう一つ考えてほしいのが、日本中の鬼を集めて、神戸で鬼サミットをやったらよいと考えている。局長の見解を伺いたい。

(大谷市民参画推進局長)

鬼については調べていきたいが、個人的には、行政が直接ではなく、誰かが音頭を取って、その中で行政が側面支援するというスキームになるのであれば、やり方によって面白くなるかもと感覚的に思う。あくまで感想であるが。

(北山議員)

こうべまつりは夜の部なくなってから元気がなくなった。

夜の祭りで、鬼サミットを市民参画推進局だけにやってくれとはっていない。神戸市の外郭団体にやってもらってはどうか。多聞寺や妙法寺や太山寺の鬼をこうべまつりのフラワーロードにステージを作ってやるとか、ホームズスタジアム、ホットモットスタジアムでやるなどはどうか。市民参画推進局が声をかけてやる気持ちはあるか。

(大谷市民参画推進局長)

今は具体的なイメージは持っていないが、どんなかたちでどういったイメージになるか可能性については、研究してみたい。

(北山議員)

以前も質問した際の答弁も同じ反応であった。やる気になるのかならないのかである。ルミナリエ、ビエンナーレも最初はどうなるかと思ったが、すばらしいものになった。元気いっぱいすばらしい街にするために、神戸に行こうとなってもらうために、こうべまつりで全国から鬼を呼んでステージを設けて、神戸の活性化について市民参画推進局が音頭を取るという気持ちで取り組んでもらいたい。